

令和5年11月29日	
資料提供	
担当課	港湾空港振興課
担当者	橋本・古本
電話	073-441-3025

和歌浦漁港指定漁港施設の指定管理者候補者を選定しました

和歌浦漁港指定漁港施設の令和6年4月1日からの指定管理者について、募集を行った後、選定委員会の審査を経て、下記のとおり指定管理者候補者を選定しましたのでお知らせします。

なお、指定管理者の指定は、本年12月県議会での議決を経た後に行う予定です。

記

- 1 申請者 令和5年8月4日から令和5年8月18日まで募集を行ったところ、次の1者から申請がありました。

名称 有限会社ベイサイド和歌浦

所在地 和歌山県和歌山市和歌浦南一丁目1496番地5

代表者 代表取締役 岩橋 一博

- 2 指定管理者候補者の名称 有限会社ベイサイド和歌浦

3 審査の概要

(1) 審査の方法

令和5年10月25日に開催された和歌山県港湾施設等指定管理者選定委員会において、申請者から提出のあった書類の審査やヒアリングを実施し、あらかじめ定めた審査項目を、審査基準ごとに集計する方法により採点を行い、申請者が1者のため、合計点数が、あらかじめ定めた最低点（60点）に達していれば、指定管理者候補者とする方法で行いました。

(2) 選定委員会の構成

委員（長）	氏名	所属・役職
委員長	大澤 健	国立大学法人和歌山大学経済学部 教授／博士（経済学）
副委員長	安藤 恵子	和歌山商工会議所 女性会副会長
委員	上岡 美穂	吹上法律事務所 弁護士
委員	森本 鉄平	税理士法人エムズ会計 公認会計士
委員	片岡 輝行	近畿地方整備局和歌山港湾事務所 所長

(3) 採点結果

	審査基準	配点 (100)	審査項目	点数
1	県民の平等利用の確保	10	施設の設置目的を十分理解し、県民の平等な利用が確保されているか（確保されていない場合は失格）	10
2	施設効用の最大限発揮	10	施設運営の提案内容が、利用者の増加に資する内容となっているか	8
		10	施設事業の運営内容が具体的・現実的で、施設の設置目的に資する内容となっているか	8.4
		10	自主事業の運営内容が魅力的かつ具体的・現実的で、施設の効用の増進に資する内容となっているか	8.4
3	効率的な管理運営	5	経費の節減（取組内容・実現性）	3.4
		10	提案額の評価	10
4	管理を安定して行う能力	5	施設の適切な維持管理を行う内容となっているか（行う内容となっていない場合は失格）	5
		10	財政基盤が安定し、施設管理を効率的・効果的に行う能力を有しているか	8
		10	業務を安定的に実施できる組織体制及び人員配置となっているか	8.4
		5	漁港管理に関する専門知識及び運営に関する実績、経験を有しているか	4.8
		5	漁業者等とトラブルが発生した場合、速やかに解決できるか	4.6
5	地域・社会貢献	6	県内に主たる事務所等が所在かつ県内在住者を雇用しているか	6
		3	法定雇用障害者数を超過して障害者を雇用しているか	0
		1	障害者就労施設等から物品を調達しているか	0
合計				85

(4) 総評

ア 交流拠点施設の運営や、各種のイベントによって漁港施設の賑わいを創出しようと着実に努力していることが評価できる。

イ 地元漁協や観光協会が連携を行い、地域との調和を図った取り組みを継続しており、県内有数の指定管理者制度導入施設のモデルケースとして運営されていることが評価できる。

ウ イベントを開催するたびに赤字が出ていると考えられるので、自主事業開催によっても利益がでる仕組みづくり考えてもよいのではないかと。